



平和行進
11月7日

大阪市廃止許すな!

大阪市教 組合員集会

講演 中山直和さん

●9月23日(水) 18時半
●アネックスパル法円坂

発行 大阪市学校園教職員組合 大阪市中央区法円坂1-1-35(大阪市教育会館内)

TEL 6910-8700 https://osaka-shikyo.org/
FAX 6910-7990 E-mail o-sikyol@sea.plala.or.jp



大阪市民の税金を大阪府に上納 府に隷属する特別区民に成り下がる

11月8日
市会開会日宣伝



11月8日
市会陳情提出



11月8日
市対連総会



許すな! 大阪市廃止 「都構想」住民投票

臨時府議会は8月28日、大阪市を廃止して4特別区(淀川区60万人、北区75万人、中央区71万人、天王寺区64万人)を設置する「大阪都」構想の協定書案を可決しました。維新、公明、自民の5人が賛成、共産、民主ネット、自民11人が反対しました。9月3日の大阪府議会でも可決されれば、住民投票は10月12日告示、11月1日投票と報じられています。

市対連が市会開会日宣伝
大阪府対策連絡会
議は8月18日の臨時市会開会日宣伝を行い2000人が参加しました。

この宣伝には、「橋下人気」のもと2015年の住民投票で「何か変わるかもしれない」と賛成に投票した人が、「『都』構想や住民投票は市民の中に分断や対立を生む。支持政党はないが、大阪府廃止に反対するいろんな立場の人たちと力を合わせた」と参加しました。

陳情署名
4万4000人

大阪府をよくする会は「大阪府を廃止する『協定書』の採択を止め、コロナ対策に全力をあげる」とを求める市会陳情を8月28日に追加提出しました(合計4万3677人分)。

コロナ前の財政想定

大阪府・市は特別区の財政シミュレーションを発表し、黒字額は大幅に縮小するが収支不足は発生

市対連会
市総

「都構想」 詐欺度アップ!!

大阪府対策連絡会
議総会が8月28日に開かれ、2021年度予算に対する要望交渉(9月3日、4日)、市会開会日宣伝(9月11日)、大阪府廃止に反対する決起集会(10月1日、中之島中央公会堂)などの取り組みの意思統一、決算・予算承認、役員体制の確認を行いました。

大阪府対策連絡会
議総会が8月28日に開かれ、2021年度予算に対する要望交渉(9月3日、4日)、市会開会日宣伝(9月11日)、大阪府廃止に反対する決起集会(10月1日、中之島中央公会堂)などの取り組みの意思統一、決算・予算承認、役員体制の確認を行いました。

協議を進めた

○大阪府民を最後まで騙し切って「賛成」させる手口は巧妙

○「区役所はなくなる」「区役所はなくなる」「区役所はなくなる」

市民を騙し切り「賛成」にさせる
フリージャーナリストの幸田泉さんが記念講演「大阪都構想のバージョンアップは詐欺度アップ!!」を行いました。

○2度目の「大都市制度(特別区設置)協議会」は、5年前に「反対」した人をどうすれば「賛成」に意思変更させられるか、それを目的に

ていない、と朝日8月12日付が報じました。大阪府解体で、市民の税金の3分2は府に上納され、特別区への財政調整交付金も府議会決定。国からの地方交付税も大阪府に入りません。財源も権限もない、府に隷属する特別区民に「成り下がります」。

命と健康
後回しするな
市対連加盟の大阪府歯科保険医協会は、協定書可決に抗議し、「住民投票即刻中止、コロナ対策に全力を」との理事長談話を発表しました。不十分すぎるPCR検査数、「大阪モデル」の恣意的変更、医薬品審査の続きを無視した「ワクチン治験開始」発言、「インソジン」発言で医療現場に混乱を引き起こしたことを告発。

ある職場で午後から生理休暇を取ろうとしたら「一旦打刻したらもう生休は取らな」と言われた。子どもたちと見えてきたからの子どものと教育を語ろう(全教等主催)が8月23日、オンラインで行われました。内田樹さんは講演で、「すべてのもの、教育も商品とし、商品なので自力で獲得せよとする新



また、市教委に提出する女性部要求書を検討し、最後にコロナ禍における職場の様子や運動会をどうするかということなどが情報交換で盛り上がりました。次回は12月19日午後1時、アネックスパル法円坂で行います。

第22回ママ友会議
を、7月23日にコロナ禍の中ではありましたが、今改めて学習し、生休とは何かということを確認しました。

オンライン版
教育のつどい
「みんなで未来をひらく教育を語ろう」とい「コロナ」と子どもたちと見えてきたからの子どものと教育を語ろう(全教等主催)が8月23日、オンラインで行われました。内田樹さんは講演で、「すべてのもの、教育も商品とし、商品なので自力で獲得せよとする新

権利・要求を交流

ママ友会議

仲間が増えた! 組合員対象面接練習で加入

Aさんは教採1次試験を突破しました。しかし大阪市の2次試験は経験がありません。同僚の講座スタッフから場面指導があること、講座は終了したけれど組合員対象に個人練習をしていることを聞き、「ぜひ練習に参加したいです」と、組合加入を決意しました。突破講座で加入したBさん。1次試験は残念な結果になりましたが、組合員対象の面接練習に参加し、「前回の練習で場面指導の面接が難しいと感じました。来年に向けて今からがんばりたいです」と、意気込んでいます。まだまだ2次面接は続きます。職場にこれから面接に臨む人がいたら、「練習できるよ」と加入をすすめましょう。

教え子を再び戦場に送るな!